

移管資料目録

県史編さん班移管資料

龍王神社文書

和歌山県史 七

県立図書館移管資料

総目次

凡例

和歌山県下郡市町村区画図

県史編さん班移管資料

解題

一覽表

目録

件名目録

龍王神社文書

解題

目録

和歌山県史 七

県立図書館移管資料

解題

目録

図書館移管番号・地域対照索引

217

69

53

51

33

29

24

9

8

1

凡例

- 一 本目録は、収蔵史料目録の第四集『移管資料目録』である。
- 一 本目録には、県史編さん班移管資料（三七件）、龍王神社文書（もと県史編さん班保管二二七点）、和歌山県史七、県立図書館移管資料（約一九〇〇点）をおさめた。
- 一 県立図書館移管資料には、すでに目録化されている「蜜柑方元縮文書」「山裾織布場文書」「中尾家文書」（すべて『諸家史料目録1』）「岡家文書」（『岡家文書目録』）、および「紀州家中系譜並に親類書書上げ」（別置）を除く資料を収録した。
- 一 目録は、資料群の出所ごとに個々の資料の内容を考慮して構成した。
- 一 目録は、原則として資料ごとに資料番号・標題・年月日・作成者・宛名・形態を記載し、必要に応じて備考を付した。
- 一 資料番号は整理時に資料ごとに付した番号で、閲覧申請等はこの番号で行う。
- 一 標題は、原則として原題を採り、原題のみでは内容が類推できない場合については（ ）を付して補足した。また、原題がない資料については、内容にしがたって標題を付け「」内に記した。
- 一 【】は、編者が必要に応じ出所や家名等によって与えた総称で、次行以降に枝番で詳細目録を付けている。
- 一 年月日は、原則として資料が作成された年月日とし、推定した場合は（ ）に記した。
- 一 資料の作成者・宛名が多数であり欄内に全員を記入できない場合は、原則として適当と思われる名前を記し、それ以外は「外〇名」とした。
- 一 虫損などにより判読できない文字がある場合、字数を確定できるものは字数分を□で表し、字数不明のものは□□とした。
- 一 資料の形態は次のとおり記した。
 - 一 紙 …………… 一紙文書（継紙、折紙、切紙などを含む）
 - 一 野紙 …………… 近代以降の文書で、野紙に書かれているもの
 - 一 縦帳
 - 一 薄冊 …………… 近現代文書で諸書類を綴り込み一冊の帳面様にしたもの、原則として堅形
 - 一 横帳
 - 一 横半帳

綴り …… こより等により複数の文書が綴られたもの

図 …… 絵図、地図、図面等

そのほか、必要に応じて一括、封紙、巻物、封筒、葉書、名刺、写真などと記した。

一 備考については、特に欄を設けず標題欄中に※を付して記入した。

一 本目録においては、原則として漢字は常用漢字を使用し、かな文字についても変体がななどはひらがなに改めた。

一 本目録に収録した『移管資料』は、原則として当文書館においてマイクロフィルム等による閲覧・複写が可能である。しかし、人権やプライバシーを保護するため、一部の資料について閲覧・利用の際に一定の条件を付す場合がある。また、虫損等による破損がいちじるしい資料は、資料保存の観点から一部または全部が利用できない場合があることをおことわりしておく。

一 本目録では、原本の記載にもとづいて職業・身分などに関する差別偏見を表現する用語をそのまま使用している場合もあるが、歴史的事実に基づく客観的な研究をすすめるためであり、もとより不当な差別を容認するものではない。なお、地名の記載が不適切と思われる場合のみ表記に配慮した。

和歌山県立図書館移管資料目録

より「役場文書」としたが、『収蔵史料目録1』所収の「山裾織布場文書」と出所を同じくする可能性がある。また、甲番の「本郷引き分かれ願い問題他につき帳面」は、枝郷居住者が本郷支配から離れたい旨を訴え出た一件等について書き留めた帳面である。本郷の寄合への出席問題や本郷への人足遣方などについても書かれ、当時被差別身分におかれていた人々への差別の実体を知る上でも重要な史料である。なお甲番については、人権上の配慮から現在は閲覧制限を付している。ほかに西和佐村などの近代役場資料や、山林関係資料がある。

③ 海草郡域（海南市含む）

a 海南市 三九点。近世のものは地誌帳・検地帳・免割帳など土地や年貢に関するものがあるが、明治中期の南野上村大字次ヶ谷の保存講関係資料が一番多い。他に明治期の村役場資料も数点ある。b 下津町 四点。9251番の明治の梅田村の小学校に関するものは、『収蔵史料目録1』所収の「中尾家文書」と関連する可能性がある。

c 野上町 五点。小川小野村の名寄帳ほか近世文書四点と、近代第三大区十小区の土地調査帳一点。

d 美里町 二七点。9032番は明治前期の神社明細帳。9039番は文化六・七年の下野村大字野中十三神社関係文書である。「猿川松ヶ峰村文書」は土免願ほか近世文書、「毛原下村文書」は氏神関係、「長谷毛原村文書」は明治大正期の村役場資料を中心としたものである。

④ 那賀郡

a 旧那賀郡域 三点。うち近世の二点は、旧那賀郡域の複数

村名が記載されているが、出所が現行市町村のどこにあたるのか特定できない。明治期の一点は、旧那賀郡域全体にかかわる資料である。

b 打田町 七六点。山絵図五点は、田中と現桃山町大原との山林境界関係のもので、ここは中世から境界をめぐる争論が起こっていた場所である。「東大井村堂本家文書」は、明治期を中心とした文書資料七〇点の群である。この中で村関係・家関係・寺の年行司関係とに分けて掲載したが、家関係の中には蜜柑の米国輸出に関する帳面もある。また9085-12番に記載されたドイツ人ハイトケンヘル（ケンベル）はいわゆるお雇い外国人で、和歌山市の皮革業創始者である。

c 那賀町

一点。横谷村・麻生津村役場文書が中心。

d 桃山町

二点。打田町田中と大原の境界関係絵図や近世三船明神宮神能に関するもののほか、近世末から近代初頭の村関係資料。

e 岩出町

二〇三点。「那賀郡中島村文書」は検地帳・名寄帳をはじめ宗門改・川普請など近世村に関する資料を中心とした群である。「小田井関係文書」は、宝永四年から享保期に開削された紀州最大の農業用水路小田井につき岩出組村々の井懸銀割賦に関する帳面である。「岩出町宮西口商店文書」は、米穀・印紙類商西口商店の明治から昭和初期の資料一五〇点で、商売関係のものが中心だが、一部家文書も見える。

⑤ 伊都郡域（橋本市含む）

a 橋本市 四点。9061番は慶賀野村と矢藏脇など五ヶ村間で起こった山論決着取替絵図で、論所各村の役人が押印している。9

美里町 旧那賀郡域 打田町

9085	9039-15	9039-14	9039-9	9039-19	9039-10	9076
【東大井村堂本家文書】↓以下詳細 ※マイクロ写真は別にあり	那賀郡田中村所持奥山之図(写) ※彩色、破損あり	那賀郡田中村所持山林之図(写) ※彩色、破損あり	那賀郡田中庄山之絵図 朱引境目筋 ※二舗、彩色、破損劣化あり	字奥山安桑川村共有山ト田中庄持山ト境界標杭ヲ入レシ場所 (絵図) ※二舗、彩色	那賀郡田中村大字奥山之図	検地畝高取調御達帳 控
		(近代)		明治35年5月20日	明治32年	(近世)
				共有山境界調査委員山田勝一郎・上田亀楠・佐竹正策・永米重次郎		南中村庄屋□政一郎、肝煎坂上市次郎、惣代千田和四郎・同中川六右衛門・同外四名、外三名
	図	図	図	図	図	整帳

b 打田町

9255-3	9074	9183
那賀郡山林原野村等原案 ※印刷物	無銭船渡十方施主過現名簿(紀ノ川につき) ※表紙綿布、裏表紙欠	第巻 本寺東寺毎歳上京年礼目録控 ※表紙見返し書付「毎歳一ヶ寺二造用割 式及五分宛之定也」、那賀郡村名あり
(明治)	文化元年3月21日	(延享3年)寛政11年
		十七箇院中
整	折本	整帳

a 旧那賀郡域

④那賀郡

9131-2
債権者調査表 ※罫紙、字別
大正3年10月16日
長谷毛原村助役
整綴

9085 -39	9085 -22	9085 -30	9085 -21	9085 -18	9085 -26	9085 -25	9085 -20	9085 -24	9085 -28	9085 -17	9085 -4	9085 -3	9085 -1
引出し帳 東部終り水汲りノ部	大字協儀費本帳 (74)	戸数割帳	諸人夫控帳	東部終水入費控帳	大字協儀割立金受取帳	東部協儀費控帳 (74)	東部諸人夫帳	大字東大井上半キ東部諸人費仕出帳	明治廿一年下半年季協議仕出帳	本新田畑申免割取立帳	人足之通	人足之通	御役所人足之通
											※表紙に「済」とあり	※表紙に「済」とあり	
明治42年下半キ	明治42年下半キ	明治42年后半キ	明治42年下半キ	明治42年下半キ	明治41年下半季	明治41年上半年季	明治41年上半年季	明治40年6月25日	明治21年下半季	明治5年	申(近代、明治5年カ)	明治4年	明治4年2月
	大字東大井惣代	堂本嘉市	大字東大井惣代 / (裏表紙) 堂本嘉一	堂本嘉市	堂本嘉市	大字東大井	大字東大井	水惣代		第三大区七ノ小区西大井村	西大井寛右衛門	寛右衛門	専五郎
横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横半帳	横半帳	横半帳

打田町

9085 -12	9085 -16	9085 -65	9085 -63	9085 -2	9085 -64	9085 -62	9085 -27	9085 -42	9085 -41	9085 -29	9085 -19	9085 -23	9085 -40
石綿掘人足控帳	米通	大福帳（金銭受取につき）	大福□ ^{（通帳）} （金銭受取・米魚ほかにつき）	通（銀米出入帳）	大福帳（米・魚・衣類・炭ほかにつき）	大福帳（衣類・米麦初代ほかにつき）	大字協儀費本帳	引出し帳	引出し帳	天水割立帳	営膳人夫帳（池・溝・石垣ほかにつき）	大井寺地 ^{（池カ）} 特別賦課割取立帳	引出し帳
※紙再利用		※大型	※大型		※大型								
明治18年旧6月13日	明治13年1月吉日	明治10年1月吉日	明治9年1月吉日	明治3年正月25日	明治2年正月吉祥日	文久4年正月吉日	明治45年上半年	明治44年上半年キ	明治43年下半年キ	明治43年上半年	明治43年上半年キ	明治43年2月	明治42年下半年キ
ドイツ人ハイトケンヘル	河内店 ^{（印）} （達和歌山橋丁瀬大）	大井油嘉 堂本嘉市郎	大井油嘉		大井油屋嘉市郎	油屋嘉市良	惣代堂本嘉市		堂本嘉市	堂本嘉市	東大井惣代		
	堂本吉之進			嘉兵衛									
横半帳	横帳	横帳	横帳	横半帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳

9085 -49	9085 -59	9085 -6	9085 -50	9085 -53	9085 -51-5	9085 -5	9085 -51-4	9085 -52	9085 -51-3	9085 -51-2	9085 -51-1	9085 -60	9085 -54
日雇帳	小作取立帳	茶之通 (積船別量書上げ) ※船名別記載	日雇帳	米国行柑類帳 ※桑港・シカコ他行き	差引勘定帳 ※五冊一綴の五止	材木板之控	差引勘定帳 ※五冊一綴の四	米国積柑類買入帳	差引勘定帳 ※五冊一綴の三	差引勘定帳 ※五冊一綴の二	差引勘定帳 ※五冊一綴の一	小作米取立帳 ※表紙にセロテープ貼付け	米国桑港工諸苗種類贈ル控 ※最終書付「神戸税関第一波止場内開通社支店事務取扱所」
明治36年	明治33年2月1日	明治32年	明治31年旧正月元日	明治29年度	明治27年2月7日正 月2日	明治27年1月	明治26年2月18日正 月2日	明治25年	明治25年1月31日正 月1日	明治24年度2月11日 正月1日	明治23年度陰正月1 日陽2月19日	明治22年	明治19年8月吉日
北堂本	北堂本	勝浦店	北堂本氏			□山口陣吉(印)「材木商□				堂本吉之進	堂本吉之進	進田中村大字東大井堂本吉之	
						東大井堂本嘉一郎							
横帳	横帳	横半帳	横帳	横帳	横帳	横半帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳

打田町

9085 -15	9085 -44	9085 -14	9085 -45	9085 -13	9085 -46	9085 -61	9085 -47	9085 -55	9085 -56	9085 -7	9085 -57	9085 -48	9085 -58
小作米取立帳	日雇控帳	小作米取立帳	日雇帳	小作米取立帳	日雇帳	小作米取立帳	日雇帳	小作米取立帳	小作米取立帳	青草買入帳	小作米取立帳	日雇控帳	小作米取立帳
									※表紙破損、一部劣化変色あり	※個人別			
明治44年度	明治44年2月1日	明治43年度	明治43年2月10日	明治42年度	明治42年旧正月	明治41年度	明治41年2月吉祥	明治40年度	明治39年度	明治38年7月9日	明治37年1月	明治37年1月	明治36年
堂本吉之進	堂本 堂本吉之進／(裏表紙)北	堂本商会	堂本嘉市	北堂本	北堂本	堂本商会	北堂本	北堂本	北堂本	堂本	北堂本	北堂本	北堂本
横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	横半帳	横帳	横帳	横帳

9085-35	9085-34	9085-36	9085-38	9085-37	9085-31-2	9085-31-1	9085-33	9085-32	9085-11	9085-10	9085-9	9085-8	9085-43
堂ノ講地勘定帳	堂ノ講地勘定帳	堂ノ講地勘定帳	堂ノ講地勘定帳	堂ノ講地勘定帳	〔地租他税金書上げ〕	寺割帳	寺割差引勘定帳	卯ノ寺割帳	永民社掛金請取通	貫統講請取通	掛銭受取之通	頼母子掛銀受取通	日雇帳
					※1に括り付け	※括り付け文書1、2へ						※裏表紙書「打田村三之丞」	
明治36年旧12月17日	明治35年旧12月17日	明治34年旧12月17日	明治32年旧12月17日	明治26年旧12月17日	(2月24日分他)	明治25年旧12月17日	明治19年12月	明治12年	明治7年10月	明治5年6月	明治5年2月	明治3年2月	明治45年2月18日 (大正元年度)
年行司堂本秀之進	年行司堂本勝之助	年行司堂本謙一郎	年行司堂山恒次郎	年行司堂本伝藏		年行司堂本謙一郎	年行司堂本吉之進	年行司堂本吉之進	親前篤吉次郎、親脇本多桶 三郎・根来虎藏・山田作藏・ 長尾徳三郎・本多字兵衛・ 松本八右衛門	世話人中、(親脇聖三之丞) 右衛門・宇田善兵衛・堂之 音寺之進・益田善兵衛・堂 宇田利兵衛(人木村弥四郎・ 宇田利兵衛)	親脇惣代井上寛右衛門、(本人 断)西川喜八、同断井上吉次	親脇儀兵衛・弥重郎・甚兵衛	堂本吉之進
									東大井村堂本嘉市郎	東大井村堂本嘉市郎	堂本嘉市郎	堂本嘉市郎	
横帳	横帳	横帳	横帳	横帳	一紙	横帳	横帳	横帳	横半帳	横半帳	横半帳	横半帳	横帳